

会 議 録

会 議 名	山陽小野田市新火葬場建設基本計画検討委員会会議（第3回）
開 催 日 時	平成26年12月18日(木) 午前10時00分～午前10時45分
開 催 場 所	山陽小野田市役所 第2委員会室
出 席 者	鳩心治氏、原田頼邦氏、岡本志俊氏、岡部つや子氏、 前田良一氏、佐々木雅史氏、塩田賢二氏、森岡一良氏 以上8名
欠 席 者	なし
事務担当課 及び コンサルタント業者	市民生活部環境課生活衛生係 川上部長、佐久間部次長、渡邊主幹、木村主査、中川主事 E I C 芦田
会 議 次 第	1 議題 (1) 新火葬場建設基本計画（案）について 2 その他
会 議 結 果	1 議題 (1) 新火葬場建設基本計画（案）について 環境課が、本日の配布資料の基本計画修正一覧に基づいて修正箇所を説明。  主な質疑応答は次のとおり。 委員：待合室について、洋室を基本とし、和洋室もよいとは思いますが、一部を和室にしたらどうか。 環境課：和洋室は全体の1/4くらいに相当する6畳程度を想定している。完全な和室だと、高齢者等で足が不自由な人は厳しいかもしれないので、洋室を中心に考えている。 委員：火葬の待合時間は長時間に及ぶので、イスだけでは厳しいと思う。洋室・和室でタイプを分けてもよいのでは。 委員：和室のみよりも和洋室がよいのでは。畳のみよりも、一部イスのある洋室があった方がよいと思う。5部屋のうち和洋室を1部屋にするか複数にするかの割合を考えた方がよいと思う。 委員：現在の両斎場の待合室のような格好でよいのでは。

環境課：山陽斎場には2部屋の豊部屋があるが、個室というイメージではない。

小野田斎場には3部屋あり、仕切りがあるがオープンなイメージである。しかし、新斎場については個室のイメージである。豊部屋の割合について、間仕切りを入れたり、基本計画（案）では幅を持たせる書き方をしている。

委員：発注について、企業が経営とお金を負担するPFI方式でいくのか、今と同じ公設公営でいくのか。

環境課：事業方式として、PFI方式を記載しているが、合併特例債の活用に適しているDB方式を基本計画では採用している。

実際の発注については今後検討するが、基本は公設公営で行いPFIという発想はない。

委員：P92について、下から4行目のDBにした場合、市の要望がどれくらい反映されるのか。

炉メーカーの選定で施行業者がある程度狭まってしまうのでは。

EIC：炉設備の寸法が業者により全く違うので、炉メーカーを先に決定しなければ、空間構成等の建築に影響する。先に炉メーカーを決定すれば後々の面積に変更が出ることはない。

炉メーカーとゼネコンとの繋がりはない。

環境課：平成27年度に約半年かけて都市計画の変更、炉メーカーの決定、平成28年度に設計。

市財政課や建築住宅課と調整する時間をとり、DBが適切と考えながらも、これをベースに検討していく。

委員：P5の図2-3において、%表示は必要ないのでは。

また、P14の山陽斎場の航空写真にわかりやすいように表示を入れたらどうか。

委員：残骨処理、処理場についてはどうなるのか。

環境課：市民説明会でも意見があったが、新斎場では収骨後の火葬台車の上をバキュームのようなもので吸引・清掃し、それが残骨室に一旦集められる。その後の処理は業者に委託を考えているため、現在のところ、納骨塔の設置は考えていない。

委員：その残骨は適切に処理されるのか。

E I C：全国に残骨処理業者が5～6社ある。それらは、福井県能登半島近くの寺と契約し、埋めて、礼拝できる設備を作っている。また、その前の段階で、金属等の有価物をとった後、寺に持っていくところもある。

委員：この基本計画（案）をもとに今後の計画や発注仕様ができるようによく検討して欲しい。

環境課：年明け2月1日からパブコメを1ヶ月行う。

平成27年度上半期には、都市計画決定について県と協議しながら行い、また、炉設備の選定も行う。平成28年度には設計を行い、平成30年度末に完成を目指す。期限が31年度末になっているが、不測の事態に備えて1年の余裕をみている。

委員長：P88表6-4の工程表の確認だが、各種設計業務が初頭にあり、施行業者選定が中間にあるが、DBなら同じスタートラインにないとおかしいのでは。

環境課：これは分離発注を想定した工程表であるため修正しておく。

## 2 その他

環境課：P88の上から4つ目の断面図において、建物高15mで背後の雑木林の標高との位置関係がわかりやすいように差し替え資料を用意している。

委員長：3回にわたり新火葬場建設基本計画を検討いただいた。昨年の新火葬場の位置選定から、ようやく基本計画の

	<p>案が決定した。今後、事務局では、市民のパブリックコメントを行い最終決定をするようだが、この基本計画に沿った形で平成31年3月の完成を目指してほしいと考えている。</p> <p>3回にわたり貴重な議論ができたことを、ここにお礼申し上げます。</p> <p>環境課：今後、文言等の表現を統一するなど若干体裁を整え、パブリックコメント等の手続きを経て、基本計画を決定させていただきたい。</p> <p>委員の皆様には、熱心な審議を賜り感謝申し上げます。</p>
--	--